

2023 年2月 17 日
イオン・アリアンツ生命保険株式会社

2022年度第3四半期業績のお知らせ

イオン・アリアンツ生命保険株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:川島 貴志、以下「イオン・アリアンツ生命」)の 2022年度第3四半期(2022年4月1日～2022年12月31日)の業績についてお知らせいたします。

業 績 ハ イ ラ イ ト	
主要業績指標	2022 年度 第3四半期
保有契約高	11,799 億円
保険料等収入	2,268 百万円
基礎利益(△)	△2,258 百万円
経常利益(又は経常損失(△))	△2,766 百万円
四半期純利益(又は四半期純損失(△))	△3,177 百万円
ソルベンシー・マージン比率	1,124.9%

- 保有契約高は団体保険の被保険者の増加により、前年度末比 127.3%の 1 兆 1,799 億円となりました。
- 保険料等収入は、前年同期比 130.2%の 22.6 億円となりました。
- ソルベンシー・マージン比率は 1,124.9%となっており、十分に高い健全性を確保しています。

【イオン・アリアンツ生命保険株式会社について】

イオン・アリアンツ生命は、2008年にアリアンツ生命保険株式会社として生命保険事業を開始しました。2020年3月にイオンフィナンシャルサービスがアリアンツ生命株式の60%を取得し、2020年5月にイオン・アリアンツ生命保険株式会社に社名を変更した新しい生命保険会社です。イオンフィナンシャルサービスおよびイオングループが有するリテール事業ノウハウや広大な流通ネットワークと、従来からのアリアンツ・グループの有する保険やリスク管理分野におけるグローバルで高度な金融専門性との組み合わせによる相乗効果を強みとしています。(イオン・アリアンツ生命公式ウェブサイト <https://www.aeon-allianz.co.jp/>)

【イオンフィナンシャルサービス株式会社について】

イオンは 8 の事業をもつ純粋持株会社体制のもと、バランスよく成長する日本最大の小売業グループです。その中でイオンフィナンシャルサービスはイオングループの総合金融事業を担っています。

【アリアンツ・グループについて】

1890 年にドイツで設立され、1 世紀をこえる歴史をもつアリアンツ・グループは、現在世界 70 カ国以上、1 億をこえるお客さまに生命保険、損害保険、資産運用の各分野で保険・金融サービスを提供しています。

【お問い合わせ先】

イオン・アリアンツ生命保険株式会社(広報担当)
Tel: 03-4588-1505 E-mail: contact@aeon-allianz.co.jp

2022 年度第 3 四半期報告

イオン・アリアンツ生命保険株式会社（代表取締役社長：川島 貴志）の2022年度第3四半期（4月1日～12月31日）の業績は添付のとおりです。

<目 次>

1. 主要業績	…… 1 頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	…… 3 頁
3. 四半期貸借対照表	…… 6 頁
4. 四半期損益計算書	…… 7 頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	…… 9 頁
6. ソルベンシー・マージン比率	……10頁
7. 特別勘定の状況	……11頁
8. 保険会社及びその子会社等の状況	……11頁

以 上

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2021 年度末		2022 年度 第 3 四半期会計期間末			
	件 数	金 額	件 数	前年度 末比	金 額	前年度 末比
個 人 保 険	1	118	2	167.3	110	93.1
個人年金保険	7	452	6	90.9	392	86.7
団 体 保 険	—	8,695	—	—	11,296	129.9
団体年金保険	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

・新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2021 年度 第 3 四半期累計期間				2022 年度 第 3 四半期累計期間					
	件 数	金 額			件 数	前年 同期比	金 額			
			新契約	転換に よる 純増加				前年 同期比	新契約	転換に よる 純増加
個 人 保 険	0	0	0	—	1	893.2	—	—	—	—
個人年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団 体 保 険	—	8,395	8,395	—	—	—	2,954	35.2	2,954	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 団体保険については、2021 年度は被保険者の増加に伴う契約高の増加額を表し、2022 年度は新契約として計上された月の単月の新契約高を表します。

2. 個人保険については、2021 年度は入院日額を表し、2022 年度は死亡保険金額を表します。

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	2021 年度末	2022 年度 第 3 四半期会計期間末	
			前年度末比
個 人 保 険	995	976	98.0
個 人 年 金 保 険	7,206	6,345	88.1
合 計	8,201	7,321	89.3
うち医療保障・ 生前給付保障等	24	76	307.9

・新契約

(単位：百万円、%)

区 分	2021 年度 第 3 四半期累計期間	2022 年度 第 3 四半期累計期間	
			前年同期比
個 人 保 険	5	55	1,049.2
個 人 年 金 保 険	—	—	—
合 計	5	55	1,049.2
うち医療保障・ 生前給付保障等	5	55	1,049.2

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額）。
2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（特定疾病給付、介護給付等）、保険料払込免除給付（障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む）等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

（1）資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	2021 年度末		2022 年度 第 3 四半期会計期間末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現 預 金 ・ コ ー ル ロ ー ン	7,623	19.1	7,557	20.2
買 現 先 勘 定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—	—	—
買 入 金 銭 債 権	—	—	—	—
商 品 有 価 証 券	—	—	—	—
金 銭 の 信 託	—	—	23,013	61.6
有 価 証 券	27,582	68.9	2,398	6.4
公 社 債	—	—	—	—
株 式	—	—	—	—
外 国 証 券	—	—	2,398	6.4
公 社 債	—	—	2,398	6.4
株 式 等	—	—	—	—
そ の 他 の 証 券	27,582	68.9	—	—
貸 付 金	—	—	—	—
不 動 産	66	0.2	59	0.2
繰 延 税 金 資 産	—	—	—	—
そ の 他	4,738	11.8	4,354	11.6
貸 倒 引 当 金	—	—	—	—
合 計	40,010	100.0	37,383	100.0
う ち 外 貨 建 資 産	104	0.3	129	0.3

（注）不動産については土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しております。

(2) 有価証券の時価情報（売買目的有価証券以外）

(単位：百万円)

区 分		2021 年度末					2022 年度 第3四半期会計期間末				
		帳簿価額	時 価	差 損 益			帳簿価額	時 価	差 損 益		
				差益	差損				差益	差損	
満期保有目的の債券		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
責任準備金対応債券		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
子会社・関連会社株式		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他 有 価 証 券		27,686	27,582	△104	—	104	2,401	2,398	△3	—	3
公 社 債		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
株 式		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外 国 証 券		—	—	—	—	—	2,401	2,398	△3	—	3
公 社 債		—	—	—	—	—	2,401	2,398	△3	—	3
株 式 等		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他 の 証 券		27,686	27,582	△104	—	104	—	—	—	—	—
買 入 金 銭 債 権		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲 渡 性 預 金		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計		27,686	27,582	△104	—	104	2,401	2,398	△3	—	3
公 社 債		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
株 式		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外 国 証 券		—	—	—	—	—	2,401	2,398	△3	—	3
公 社 債		—	—	—	—	—	2,401	2,398	△3	—	3
株 式 等		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他 の 証 券		27,686	27,582	△104	—	104	—	—	—	—	—
買 入 金 銭 債 権		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲 渡 性 預 金		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

・ 市場価格のない株式等および組合等の保有はございません。

(3) 金銭の信託の時価情報

(単位：百万円)

区 分	2021 年度末					2022 年度 第3四半期会計期間末				
	貸借対照表 計上額	時 価	差 損 益			四 半 期 貸借対照表 計上額	時 価	差 損 益		
				差 益	差 損				差 益	差 損
金 銭 の 信 託	—	—	—	—	—	23,013	22,801	△211	—	211

- ・運用目的の金銭の信託
該当事項はございません。

- ・満期保有目的、責任準備金対応、その他の金銭の信託 (単位：百万円)

区 分	2021 年度末					2022 年度 第3四半期会計期間末				
	帳簿価額	時 価	差 損 益			帳簿価額	時 価	差 損 益		
				差 益	差 損				差 益	差 損
満期保有目的の 金 銭 の 信 託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
責任準備金対応の 金 銭 の 信 託	—	—	—	—	—	23,013	22,801	△211	—	211
その他の金銭の 信 託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目 期 別	2021 年度末 要約貸借対照表 (2022 年 3 月 3 1 日現在)	2022 年度 第 3 四半期会計期間末 (2022 年 12 月 31 日現在)
	金 額	金 額
(資 産 の 部)		
現 金 及 び 預 貯 金	8,459	8,396
金 銭 の 信 託	5,154	27,505
有 価 証 券	45,453	18,134
(う ち 外 国 証 券)	(2,683)	(4,833)
(う ち そ の 他 の 証 券)	(42,770)	(13,301)
有 形 固 定 資 産	89	74
無 形 固 定 資 産	3,710	3,673
再 保 険 貸	23	106
そ の 他 資 産	1,273	578
そ の 他 の 資 産	1,273	578
資 産 の 部 合 計	64,164	58,470
(負 債 の 部)		
保 険 契 約 準 備 金	59,020	51,357
支 払 備 金	171	141
責 任 準 備 金	58,350	50,824
契 約 者 配 当 準 備 金	498	391
代 理 店 借	11	15
再 保 険 借	42	41
そ の 他 負 債	593	548
未 払 法 人 税 等	4	3
資 産 除 去 債 務	32	32
そ の 他 の 負 債	555	512
退 職 給 付 引 当 金	168	152
価 格 変 動 準 備 金	125	129
負 債 の 部 合 計	59,960	52,244
(純 資 産 の 部)		
資 本 金	17,199	19,749
資 本 剰 余 金	17,199	19,749
資 本 準 備 金	17,199	19,749
利 益 剰 余 金	△30,092	△33,269
そ の 他 利 益 剰 余 金	△30,092	△33,269
繰 越 利 益 剰 余 金	△30,092	△33,269
株 主 資 本 合 計	4,307	6,229
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	△104	△3
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	△104	△3
純 資 産 の 部 合 計	4,203	6,226
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	64,164	58,470

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	2021 年度 第 3 四半期累計期間 2021 年 4 月 1 日から 2021 年 12 月 31 日まで	2022 年度 第 3 四半期累計期間 2022 年 4 月 1 日から 2022 年 12 月 31 日まで
		金 額	金 額
経 常 収 益		16,667	9,986
保 険 料 等 収 入		1,741	2,268
(うち保険料)	(	1,025)	(2,065)
(うち再保険収入)	(	715)	(203)
資 産 運 用 収 益		2,006	25
(うち利息及び配当金等収入)	(	55)	(5)
(うち金銭の信託運用益)	(	—)	(13)
(うち為替差益)	(	7)	(5)
(うち特別勘定資産運用益)	(	1,944)	(—)
そ の 他 経 常 収 益		12,918	7,692
(うち支払備金戻入額)	(	210)	(29)
(うち責任準備金戻入額)	(	12,578)	(7,526)
経 常 費 用		18,968	12,752
保 険 金 等 支 払 金		16,546	8,119
(うち保険金)	(	836)	(1,823)
(うち年金)	(	5,251)	(5,326)
(うち給付金)	(	9,777)	(515)
(うち解約返戻金)	(	212)	(60)
(うちその他返戻金)	(	—)	(0)
(うち再保険料)	(	468)	(393)
資 産 運 用 費 用		5	1,049
(うち支払利息)	(	—)	(0)
(うち有価証券売却損)	(	—)	(264)
(うち金融派生商品費用)	(	5)	(—)
(うち特別勘定資産運用損)	(	—)	(785)
事 業 費		1,875	2,572
そ の 他 経 常 費 用		540	1,011
経 常 損 失		△2,301	△2,766
特 別 利 益		55	—
そ の 他 特 別 利 益		55	—
特 別 損 失		34	3
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		34	3
契 約 者 配 当 準 備 金 繰 入 額		322	403
税 引 前 四 半 期 純 損 失		△2,602	△3,174
法 人 税 及 び 住 民 税		2	3
法 人 税 等 合 計		2	3
四 半 期 純 損 失		△2,605	△3,177

注記事項

(四半期貸借対照表関係及び株主資本等変動計算書関係)

2022年度第3四半期会計期間末

1. 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

当期首現在高	498 百万円
当第3四半期累計期間契約者配当金支払額	△509 百万円
利息による増加等	- 百万円
契約者配当準備金繰入額	403 百万円
当第3四半期会計期間末現在高	391 百万円

2. 株主資本の金額の著しい変動

(単位：百万円)

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計
当期首残高	17,199	17,199	△30,092	-	4,307
当第3四半期会計期間末までの変動額					
四半期純損失			△3,177		△3,177
新株の発行	2,550	2,550			5,100
当第3四半期会計期間末までの変動額合計	2,550	2,550	△3,177	-	1,923
当第3四半期会計期間末残高	19,749	19,749	△33,269	-	6,229

3. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。

注記事項

(四半期損益計算書関係)

2022年度第3四半期累計期間

1. 1株当たり四半期純損失は35,986円59銭であります。
2. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。

５．経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	2021 年度 第 3 四半期累計期間	2022 年度 第 3 四半期累計期間
基礎利益 A	△1,500	△2,258
キャピタル収益	—	—
金銭の信託運用益	—	—
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	—	—
金融派生商品収益	—	—
為替差益	—	—
その他キャピタル収益	—	—
キャピタル費用	6	264
金銭の信託運用損	—	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	—	264
有価証券評価損	—	—
金融派生商品費用	5	—
為替差損	0	0
その他キャピタル費用	—	—
キャピタル損益 B	△6	△264
キャピタル損益含み基礎利益 A + B	△1,507	△2,522
臨時収益	—	—
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	—	—
個別貸倒引当金戻入額	—	—
その他臨時収益	—	—
臨時費用	794	243
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	794	243
個別貸倒引当金繰入額	—	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	—	—
臨時損益 C	△794	△243
経常利益 A + B + C	△2,301	△2,766

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	2021 年度末	2022 年度 第 3 四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	5,353	7,623
資本金等	4,307	6,229
価格変動準備金	125	129
危険準備金	1,024	1,268
一般貸倒引当金	—	—
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	△104	△3
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	—	—
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	—	—
その他	—	—
リスクの合計額		
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	1,310	1,355
保険リスク相当額 R1	519	672
第三分野保険の保険リスク相当額 R8	438	532
予定利率リスク相当額 R2	0	0
最低保証リスク相当額 R7	—	—
資産運用リスク相当額 R3	813	497
経営管理リスク相当額 R4	53	51
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	817.1%	1,124.9%

(注) 上記は、保険業法施行規則第 86 条、第 87 条及び平成 8 年大蔵省告示第 50 号の規定に基づいて算出しています。

7. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	2021 年度末	2022 年度 第3四半期会計期間末
個 人 変 額 保 険	11,483	9,962
個 人 変 額 年 金 保 険	12,682	11,124
団 体 年 金 保 険	—	—
特 別 勘 定 計	24,165	21,086

(2) 保有契約高

・個人変額保険

(単位：千件、百万円)

区 分	2021 年度末		2022 年度 第3四半期会計期間末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
変 額 保 険 (有 期 型)	—	—	—	—
変 額 保 険 (終 身 型)	1	11,888	1	11,071
合 計	1	11,888	1	11,071

・個人変額年金保険

(単位：千件、百万円)

区 分	2021 年度末		2022 年度 第3四半期会計期間末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
個 人 変 額 年 金 保 険	1	12,866	1	11,649
合 計	1	12,866	1	11,649

8. 保険会社及びその子会社等の状況

該当事項はございません。